

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 148

1977. 10. 25

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL092-641-1101)
内線 2256

目 次

◇ 新システムの利用について.....	1
---------------------	---

◇ 新システムの利用について

予定通り、11月1日から新システム FACOM M-190 PPSによる計算サービスを開始します。センターでは、新システムの利用の手引きの準備を進めていますが、10月末までに利用者の手元にとどかない恐れもありますので、ここで新システムの利用について簡単に紹介します。

まず、新システムは、現在のバックアップシステム FACOM M-160 の機能を完全に包含しているため、バックアップシステムのプログラムは、カタログドプロシジャを含め、そのまま新システムで使えます。そこで、バックアップシステムと異なる点および機能の拡張部分について説明します。

1) ローカルバッチ(センターバッチ)処理におけるジョブの依頼と結果の受け取り方

2階の入力ステーション(図1参照)には4台のカードリーダーがあります。そこで、ジョブのカードデッキを読み込ませてください。ジョブが正常に受け付けられたかどうかは、カードリーダーの近くにあるディスプレイ装置に表示されます。表示メッセージの意味については近くに掲示があります。

ラインプリンタ出力結果を受け取るには、計算が終了したと思われる頃に、デマンド出力ステーション(図1参照)のトークンカードリーダーでカードデッキの第1枚目のカード、すなわち JOB 文をパンチしたカード、を読み込ませてください。これが出力要求になります。出力要求に対して、すでに計算済みであるかそうでないかなどのメッセージが近くのディスプレイ装置に

表示されます。メッセージの意味は近くの掲示をみてください。すでに計算済みであれば、結果はラインプリンタに出力された後、ベルトコンベアでロータリテーブルに運ばれてきますので、そこで自分の結果を受け取ってください。このとき、そのジョブの結果だけではなく、同一課題番号のジョブですでに計算済みのものがあれば、このときいっしょに出力されますのでご注意ください。

XYプロッタ、カードパンチなどのラインプリンタ以外の装置の出力結果は、センターで返却棚に仕分けしますのでそこで受け取ってください。

2) データセットとTSS

データセットとTSSについては、マニュアルを補う意味で利用の手引きを準備中ですが、利用の手引きができあがるまでは、データセット利用説明会（10月19日開催）およびTSS利用説明会（10月27日開催）のテキストをご利用ください。テキストをお持ちでない方は残部がありますのでセンター共同利用掛までお申し出ください。なお、センター内端末のところにもTSS利用説明会のテキストを用意します。

3) 磁気テープ

磁気テープの利用は、従来通り、磁気テープボリュームをセンターに預け、磁気テープ装置の操作をセンターに依頼する形式のものに加え、ボリュームを利用者自身が保管し、装置の操作を利用者自身で行うオープン形式の利用ができるようになります。

オープン利用の場合は、2階の受付で装置の使用時間を確保したうえで、3階の磁気テープステーションでジョブの投入、装置の操作を行ってください。このとき、使用可能な装置の台数は、記録密度が1600 bpiの場合は4台まで、800 bpiの場合は2台までです。操作に関する詳細は、磁気テープステーションの掲示をみてください。

ボリュームのイニシャライズは、センター保管ボリュームの場合は、センターで行い、センターで一意的なボリューム通し番号をつけますが、利用者保管ボリュームについてはボリュームラベルに制限を設けません。もちろんこの場合にも、センターでイニシャライズを引き受けますので2階の受付（電話2257番）にお問い合わせください。

4) XYプロッタ

XYプロッタの利用方法は従来と同じです。プロッタ基本サブルーチンPSPは、いくつかの新機能を除けば従来と変わらないと思ってさしつかえありません。また、プロッタ応用サブルーチンPSLも従来と同じに使えます。詳しいことは、追ってセンターニュース等でお知らせします。

5) グラフィックディスプレイ装置

利用方法は、グラフィックステーションの端末から会話形リモートバッチジョブとして依頼す

るか、または、磁気テープステーションのカードリーダーからジョブを依頼してください。従来と違って、月曜から土曜まで毎日利用できます。グラフィック用サブルーチンGSPは従来のもものと互換性があります。詳しいことは、追ってセンターニュース等でお知らせします。

6) 紙テープ

紙テープの利用方法は、従来とはほぼ同じです。

3 階の紙テープステーションに利用に関する手引きを用意します。

7) ジョブクラスと制限値

ジョブクラスと制限値は表1のとおりです。

8) カタログドプロシジャ

新システムのカタログドプロシジャを表2に示しました。これは、“M-160 システム利用の手引”に記載したカタログドプロシジャを完全に包含しています。

9) 負担金

新システムの負担金を表3に示しました。

なお、センターニュース No. 141でお知らせした出力検索システムのサービス開始時期は来年4月以降になる予定です。

図1 建物（2階，3階）

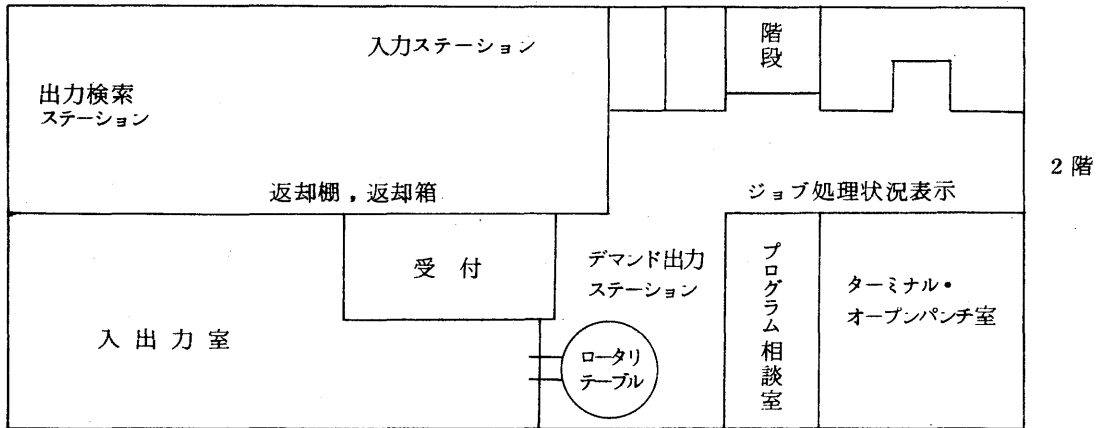
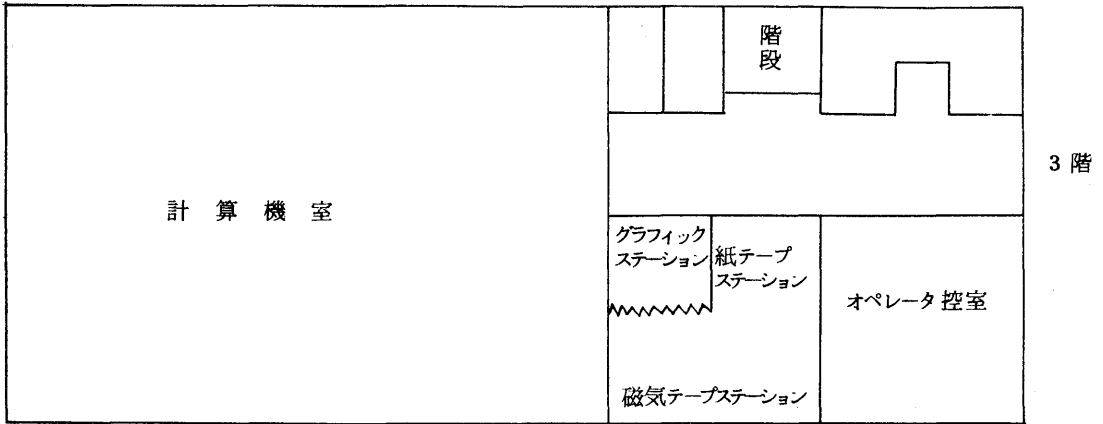


表1 ジョブ制限値（昭和52年11月1日）

ジョブ	通要	ジョブ クラス	CPU 時間	リージョン サイズ	L P		カード		XYプロッタ		端末使用時間
					出力枚数	出力行数	入力枚数	出力枚数	紙長	使用時間	
標準ジョブ	A	1分	512 KB	40枚	3,000 行	12,000枚 以下	500枚	1m	10分	90分	
	B	5分	512 KB	80枚	5,000 行	12,000枚 以下	2,000枚	5m	30分		
	C	20分	1,024 KB	300枚	18,000 行	12,000枚 以下	5,000枚	10m	60分		
	D	上記の制限を越えるもの（要審査ジョブとなる）									
MT ジョブ	オープン ステーション	N	20分	1,024 KB	300枚	18,000 行	12,000枚 以下	5,000枚	5m		30分
	クローズド	L	20分	1,024 KB	300枚	18,000 行	12,000枚 以下	5,000枚	5m		30分
グラフィックジョブ	G	5分	512 KB	40枚	5,000 行	12,000枚 以下	1,500枚	5m	30分		
会話形ジョブ		1分	512 KB	80枚						90分	

表2 カタログドプロシジャー一覧

項 目 プロシジャー名	言語処理 プログラム名	プロシジャー ステップ名	関 連 D D 名		
			ソースプログラム用	結合編集入力用	実行時データ 入力用
翻訳 - 結合編集 - 実行					
1) FORTCGO	FORTRAN-GE	FORT	FORT. SYSIN		FORT. SYSGO
2) FORTCG	同 上	FORT, GO	FORT. SYSIN		GO. SYSIN
3) FORTCLG	同 上	FORT, LKED, GO	FORT. SYSIN	LKED. SYSIN	GO. SYSIN
4) FORTXCG	FORTRAN-HE	FORT, GO	FORT. SYSIN		GO. SYSIN
5) FORTXCLG	同 上	FORT, LKED, GO	FORT. SYSIN	LKED. SYSIN	GO. SYSIN
6) ALGLXCG	ALGOL	ALGOL, GO	ALGOL. SYSIN		GO. SYSIN
7) ALGLXCLG	同 上	ALGOL, LKEDGO	ALGOL. SYSIN	LKED. SYSIN	GO. SYSIN
8) COBUCG	COBOL	COB, GO	COB. SYSIN		GO. SYSIN
9) COBUCLG	同 上	COB, LKED, GO	COB. SYSIN	LKED. SYSIN	GO. SYSIN
10) COBUCLG	PL/I	PLI, GO	PLI. SYSIN		GO. SYSIN
11) PLIXCLG	同 上	PLI, LKED, GO	PLI. SYSIN	LKED. SYSIN	GO. SYSIN
12) ASMFCG	アセンブラ	ASM, GO	ASM. SYSIN		任 意
13) ASMFCCLG	同 上	ASM, LKED, GO	ASM. SYSIN	LKED. SYSIN	任 意
14) SL100CG	SL100	SL, GO	SL. SYSIN		任 意
15) SL100CLG	同 上	SL, LKED, GO	SL. SYSIN	LKED. SYSIN	任 意
翻訳					
16) FORTC	FORTRAN-GE	FORT	FORT. SYSIN		
17) FORTXC	FORTRAN-HE	FORT	FORT. SYSIN		
18) ALGLXC	ALGOL	ALGOL	ALGOL. SYSIN		
19) COBUC	COBOL	COB	COB. SYSIN		
20) PLIXC	PL/I	PLI	PLI. SYSIN		
21) ASMFC	アセンブラ	ASM	ASM. SYSIN		
22) SL100C	SL100	SL	SL. SYSIN		
翻訳 - 結合編集					
23) FORTCL	FORTRAN-GE	FORT, LKED	FORT. SYSIN	LKED. SYSIN	
24) FORTXCL	FORTRAN-HE	FORT, LKED	FORT. SYSIN	LKED. SYSIN	
25) ALGLXCL	ALGOL	ALGOL, LKED	ALGOL. SYSIN	LKED. SYSIN	
26) COBUCL	COBOL	COB, LKED	COB. SYSIN	LKED. SYSIN	
27) PLIXCL	PL/I	PLI, LKED	PLI. SYSIN	LKED. SYSIN	
28) ASMFCCL	アセンブラ	ASM, LKED	ASM. SYSIN	LKED. SYSIN	
29) SL100CL	SL100	SL, LKED	SL. SYSIN	LKED. SYSIN	
結合編集					
30) LKED	任 意	LKED		LKED. SYSLIN	
実行					
31) LISP	LISP	LISP			LISP. SYSIN
32) GO	任 意	GO			FORTRAN GO. SYSIN ALGOL GO. UIN

表3 負担金算定方式(昭和52年11月1日実施)

区 分		負 担 金 の 額	
基本負担金		1件につき	50円
演算負担金		演算処理時間1秒につき	10円
入出力	カード入力	10枚につき	1円
	カード出力	1枚につき	2円
	ラインプリンタ出力	1頁につき	3円
		15行につき	1円
	XYプロッタ出力	4000ステップにつき	1円
10cmにつき		3円	
負担金	ハードコピー	1枚につき	15円
	端末入出力	30行につき1円(ただしセンター内端末利用の場合は5行につき1円)	
	端末接続時間	1分につき	1円
	共用ボリューム	10KBにつき1月	15円
	カードせん孔	1枚につき	3円

備考 1. 精算時の利用負担金額に100円未満の端数が生じた場合は、これを100円に切上げるものとする。

2. 算定方式

- 1) 利用負担金は、基本負担金、演算負担金及び入出力負担金の合計額とする。
- 2) 基本負担金は、次のセンター内入出力装置を使用した場合に負担するものとする。
ラインプリンタ、カードリーダ、カード・パンチ、磁気テープ装置、XYプロッタ、グラフィック・ディスプレイ、ハードコピー装置
- 3) 演算処理時間はCPU時間に処理形式係数を乗じたもので、1秒未満は1秒に切上げたものとする。
なお、処理形式係数はバッチ処理が0.8 会話形処理が1.2とする。
- 4) 端末接続時間による負担金は、会話形処理の場合に負担するものとする。

表4 新システム関係マニュアル一覧

(昭和52年8月31日現在)

番号	マ ニ ュ ア ル 名		マニュアルコード	価 格
1	FACOM M-190	ハードウェア解説	69HS 1010	
2	FACOM Mシリーズ	ハードウェア機能説明書I(命令編)	69HS 1011	
3	"	" II(機能編)	69HS 1012	
4	FACOM OSIV/F4	解説	64SG 1000	
5	" "	システムメッセージとシステムコード	64SP 1040	5,000
6	" "	デバッグ手引書	64SP 1030	1,800
7	" "	独立ユティリティ使用手引書	64SP 1240	1,100
8	" "	ジョブ管理機能説明書	64SP 1050	1,800
9	" "	ジョブ制御言語文法書	64SP 1060	2,000
10	" "	RES 端末コマンド文法書	64SP 1090	1,000
11	" "	データ管理機能説明書	64SP 1130	3,000
12	" "	データ管理マクロ文法書	64SP 1140	2,700
13	" "	VSAM機能説明書	64SP 1150	1,400
14	" "	VSAMマクロ文法書	64SP 1160	2,100
15	" "	VTAM機能説明書	64SP 1180	1,200
16	" "	VTAMマクロ文法書	64SP 1160	1,500
17	" "	GSP 文法書(高級型)	64SP 6010	
18	" "	PSP 文法書	64SP 6100	
19	" "	JIS COBOL 文法書	64SP 3010	2,200
20	" "	JIS COBOL 使用手引書	64SP 3020	
21	" "	FORTRAN 文法書	64SP 3030	2,000
22	" "	FORTRAN HE 使用手引書	64SP 3040	2,300
23	" "	FORTRAN GE 使用手引書	64SP 3050	2,000
24	" "	FORTRAN インタラクティブ デバッグ使用手引書	64SP 3200	
25	" "	SSL 使用手引書	99SP 0040	
26	" "	SSL II 使用手引書	99SP 0050	
27	" "	PL/I 文法書	64SP 3060	3,400
28	" "	PL/I 使用手引書	64SP 3070	3,300
29	" "	ALGOL 文法書	64SP 3080	1,600
30	" "	ALGOL 使用手引書	64SP 3090	2,200
31	" "	アセンブラ文法書	64SP 3100	2,400
32	" "	アセンブラ使用手引書	64SP 3110	2,000
33	" "	SL/100 文法書	64SP 3120	2,200
34	" "	SL/100 使用手引書	64SP 3130	2,200
35	" "	BASIC 手引書	64SP 3180	1,300
36	" "	LISP 手引書	64SP 3190	1,700
37	" "	ソートマージ使用手引書	64SP 3140	1,600

番号	マニユアル名	マニュアルコード	価格
38	FACOM OS IV / F4 リンケージエディタ/ローダ使用手引書	64SP 3150	2,200
39	" システムユティリティ使用手引書	64SP 3160	2,400
40	" データセットユティリティ使用手引書	64SP 3170	2,400
41	" TSS解説	64SG 2000	2,300
42	" コマンドプロセサ作成手引書	64SP 2030	
43	" TSS端末操作手引書	64SP 2050	1,700
44	" TSSコマンド文法書	64SP 2020	3,600
45	" TSSメッセージ説明書	64SP 2060	2,500
46	" AIM解説	64SP 4000	2,700
47	" AIM ADL文法書	64SP 4030	2,200
48	" AIMマクロ文法書	64SP 4050	1,600
49	FACOM PSL解説書	64AR 5100	1,200
50	" FAPTIII解説書	64AR 5550	2,000
51	" DIR解説書	64AR 3110	1,300
52	" PMS-F解説書	70AR 0300	1,600
53	" ARTIV解説書(I)	70AR 5501	2,000
54	" ARTIV解説書(II)	70AR 5502	2,500
55	" ARTIV解説書(III)	70AR 5503	2,500
56	" PERT/MANPOWER解説書	70AR 0310	1,500
57	" QUANTAS解説書	70AR 0750	2,000
58	" SOLF解説書	70AR 0220	1,800
59	" CLUSTER解説書	70AR 0770	2,200
60	" MULVA/X解説書	70AR 0740	
61	" TIMS解説書	70AR 0710	2,200
62	" KEMPF/X解説書	70AR 0700	2,300
63	" MPS/X解説書	70AR 0500	2,900
64	" TLP解説書	70AR 0600	1,700
65	" TAFT解説書	70AR 0760	
66	" OSP解説書	99AR 0350	
67	" ASTRA/RG解説書	64AR 5210	
68	" MOP解説書	64AR 5700	
69	" CUPID解説書	99AR 0360	
70	FACOM OS IV / F4 MPS/X-MGRG使用手引書	64AR 0510	4,600
71	" APTIV使用手引書	64AR 5500	3,600
72	" GPSOP使用手引書	64AR 7460	2,200
73	" GPSS/X使用手引書	64AR 0110	1,700
74	" PMS-F使用手引書	64AR 0300	2,500
75	" MPS-X使用手引書	64AR 0500	3,400
76	" ADSL/X使用手引書	64AR 0100	1,200
77	" KEMPF/X使用手引書	64AR 0700	2,200
78	" MULVA/X使用手引書	64AR 0740	2,100
79	" ASTRA使用手引書	64AR 5200	3,100

番号	マニユアル名	マニュアルコード	価格
80	FACOM OSIV/F4 TIMS 使用手引書	64AR 0710	2,200
81	" " TAFT 使用手引書	64AR 0760	2,000
82	" " QUANTAS 使用手引書	64AR 0750	
83	" " CLUSTER 使用手引書	64AR 0770	
84	" " DYNAMO 使用手引書	64AR 0120	
85	" " DIR 使用手引書	64AR 3120	
86	" " SIECOM 使用手引書	64AR 0720	